

「中学生・高校生（全日制・定時制）の生活実態に関するアンケート調査」調査票

このアンケート調査を受け取った中学生・高校生の皆様へ

- ・ このアンケート調査は、あなたのふだんの生活や困りごとをお聞きし、どのような支援があった方がよいか考えるために行うものです。鹿児島県の中学生及び高校生の1割を対象に実施します。
- ・ **このアンケート調査に回答するかどうかはあなたの自由です。**
- ・ **調査票は学校で回収しますが、調査票は封筒に入れてしっかりと封をしてください。また、先生も回答内容は確認しませんので、ありのまま回答してください。**
- ・ みなさんの回答一つ一つが大切な意見です。ぜひ調査への御協力をお願いします。
- ・ この調査は、鹿児島県からの委託を受け、株式会社ライフパシフィックデザインが実施します。

回答にかかる時間：10～20分程度

回答のしめ切り：令和4年（2022年）10月3日（月）

〔回答の手順〕

- ① アンケート用紙に答えを書き込む。⇒ ② 封筒に入れ、テープを貼る。⇒ ③ 学校の先生に提出する。

【答 え 方】

- 1 答えは、問の後のあてはまる番号に○をつけてください。
- 2 「その他」に○をした時は、（ ）の中に自分で考えた答えを書いてください。
- 3 （あてはまる番号すべてに○）と書いている間は、思ったところすべてに○をつけてください。
- 4 答えたくない間は答えず、次の問に進んでもかまいません。
- 5 このアンケートに回答することで、あなた個人が特定されたり、あなたの家族に連絡が入ったりすることはありませんので、安心してお答えください。

〔調査結果について〕

- 調査の結果は、個人の回答内容がわからないようにして県のホームページで公表します。
- 市町村に対しては、個人の回答内容がわからないようにしたうえで提供する予定です。

〔問合せ先〕

株式会社ライフパシフィックデザイン（電話：099-295-7131）

Ⅱ. ふだんの生活についてお伺いします。

問6 学校への通学状況等について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

① 出席状況		
1 ほとんど欠席しない	2 たまに欠席する	3 よく欠席する
② 遅刻や早退の状況		
1 ほとんどしない	2 たまにする	3 よくする

問7 部活動(学校外での活動を含む)に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

1 参加している(中学3年生, 高校3年生で1学期までで部活動を引退された方はこの欄に○をつけてください。)
2 参加していない

問8 ふだんの学校生活等において, 以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 授業中に居眠りすることが多い	6 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
2 宿題や課題ができていないことが多い	7 保健室で過ごすことが多い
3 持ち物の忘れ物が多い	8 学校では1人で過ごすことが多い
4 部活動や習い事を休むことが多い	9 友人と遊んだり, おしゃべりする時間が少ない
5 提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	10 特にない

問9 現在, 悩んだり困っていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 友人との関係のこと	8 自分と家族との関係のこと
2 学業成績のこと(学校の成績のこと)	9 家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くないなど)
3 進路のこと	10 病気や障がいのある家族のこと
4 部活動のこと	11 自分のために使える時間が少ない
5 学費(授業料)など学校生活に必要なお金のこと	12 その他()
6 塾(通信含む)や習い事ができない	13 特にない ⇒問11へ
7 家庭の経済的状況のこと	

問 10 問9で1～12 のいずれかを回答した方にお聞きます。回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 いる
- 2 いない
- 3 相談や話はしたくない

Ⅲ. 家庭や家族のことについてお伺いします。

問 11 家族の中にあなたがお世話※をしている人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

※ここでいう「お世話」とは、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などです。

例：ご飯を食べさせる、着替えをさせる、おむつを替える、お風呂に入れる、薬を飲ませる、病院に連れて行く、ようちえん ほいくえん幼稚園・保育園の送り迎えをする、など

- 1 いる ⇒ 問 12 へ (5 ページへ)
- 2 いない ⇒ 問 21 へ (9 ページへ)

「6 その他」と回答した方	1 高齢 (65歳以上)
	2 若い
	3 要介護 (介護が必要な状態)
	4 認知症
	5 身体障がい
	6 知的障がい
	7 精神疾患 (こころの病気 (うつ病を含む)) ※疑い含む
	8 依存症(アルコール依存症, ギャンブル依存症など(疑い含む))
	9 7, 8以外の病気
	10 日本語が苦手
	11 その他 ()

★以下は、お世話を必要としている方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく一括でお答えください。

③ あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1 家事 (食事の準備や掃除, 洗濯) | 7 見守り |
| 2 きょうだいの世話や保育所等への送迎など | 8 通訳 (日本語や手話など) |
| 3 身体的な介護 (入浴やトイレのお世話など) | 9 金銭管理 (お金の管理) |
| 4 外出の付き添い | 10 薬の管理 |
| 5 通院の付き添い (病院へ一緒に行く) | 11 その他 () |
| 6 感情面のサポート | |

④ お世話は誰と行っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------|---------|-----------------------|
| 1 母親 | 4 祖父 | 7 自分のみ |
| 2 父親 | 5 きょうだい | 8 福祉サービス (ヘルパーなど) を利用 |
| 3 祖母 | 6 親戚の人 | 9 その他 () |

⑤ お世話はいつから行っていますか。お世話を始めた年齢をお答えください。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません)

() 歳から

⑥ お世話をしている頻度を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週に1~2日 | 5 その他 () |
| 2 週に3~5日 | 4 1か月に数日 | |

⑦ 平日にお世話はどれくらい行っていますか。時間数をお答えください。

1日 () 時間程度

問 13 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1 学校に行きたくても行けない | 6 部活や習い事ができない, もしくは辞めざるを得なかった |
| 2 どうしても学校を遅刻・早退してしまう | 7 進路の変更を考えざるを得ない, もしくは進路を変更した |
| 3 宿題をする時間や勉強する時間が取れない | 8 自分の時間が取れない |
| 4 睡眠が十分に取れない (眠る時間が足りない) | 9 その他 () |
| 5 友だちと遊ぶことができない | 10 特になし |

問 14 お世話をすることにきつさを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 身体的にきつい (体力の面で大変) | 3 時間的余裕がない |
| 2 精神的にきつい (気持ちの面で大変) | 4 特にきつさは感じていない |

問 15 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | |
|---------------|
| 1 ある ⇒ 問 16 へ |
| 2 ない ⇒ 問 17 へ |

問 16 問 15 で「1 ある」と回答した方にお聞きます。それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1 家族 (父, 母, 祖父, 祖母, きょうだい) | 7 医師や看護師, その他病院の人 |
| 2 親戚 (おじ, おばなど) | 8 ヘルパーやケアマネ, 福祉サービスの人 |
| 3 友だち | 9 役所や保健センターの人 |
| 4 学校の先生 (保健室の先生以外) | 10 近所の人 |
| 5 保健室の先生 | 11 SNS 上での知り合い |
| 6 スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー | 12 その他 () |

⇒問 19 へ

問 17 問 15 で「2. ない」と回答した方にお聞きます。相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 誰かに相談するほどの悩みではない | 6 家族のことを知られたくない |
| 2 家族外の人に相談するような悩みではない | 7 家族に対して偏見を持たれたくない |
| 3 誰に相談するのがよいかわからない | 8 相談しても状況が変わるとは思わない |
| 4 相談できる人が身近にいない | 9 その他 () |
| 5 家族のこのため話しくい | |

問 18 問 15 で「2. ない」と回答した方にお聞きます。お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問 19 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 自分のいまの状況について話を聞いてほしい ⇒問 20 へ	6 自由に使える時間がほしい
2 家族のお世話について相談のってほしい ⇒問 20 へ	7 進路や就職 <small>しゅうしょく</small> など将来の相談のってほしい
3 家族の病気や障 <small>しょう</small> がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	8 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート
4 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	9 家庭への経済的な支援
5 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい ⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか ()	10 その他 ()
	11 特にない
	12 わからない

→問 19 で「1」, 「2」を選択人は問 20 へ

→問 19 で「1」, 「2」以外を選択した人は問 21 へ

問 20 問 19 で「1 自分のいまの状況について話を聞いてほしい」又は「2 家族のお世話について相談のってほしい」と回答した方にお聞きます。どのような方法で話を聞いたり相談のったりしてほしいですか。(複数選択可)

1 直接会って	2 電話	3 SNS	4 電子メール	5 その他 ()
---------	------	-------	---------	-----------

IV. ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、「家族にケアを要する人がいる場合に、**大人が担うようなケア責任**を引き受け、家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子ども」のことをいいます。

(ヤングケアラーのイメージ 例)



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきよだいの世話をしている



障がいや病気のあるきよだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟

問 21 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思えますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- 1 あてはまる
- 2 あてはまらない
- 3 わからない

問 22 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

- 1 聞いたことがあり、内容も知っている ⇒ 問 23 へ
- 2 聞いたことはあるが、よく知らない ⇒ 問 23 へ
- 3 聞いたことはない ⇒ 問 24 へ

問 23 問 22 で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 テレビや新聞, ラジオ | 5 イベントや交流会など |
| 2 雑誌や本 | 6 学校 |
| 3 SNS やインターネット | 7 友人・知人から聞いた |
| 4 広報やチラシ, 掲示物 | 8 その他 () |

問 24 自由記述欄（ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、要望等なんでも）

アンケートは以上になります。

アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。

■ 回答いただいた皆様へ

家族のお世話をすることはとても価値のある大切なことです。ただ、お世話の負担が大きいと気持ちや体力の面で大変な思いをすることがあるかもしれません。

あなた自身、あるいは友だちなどで、家族のお世話をすることで悩みや心配なことがある場合には、学校の先生や、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーへ相談してください。また、次ページに記した相談先にいつでも相談してください。

このアンケートに回答した内容について誰かの支援を求めたい方、相談したいことがある方は、次のところに学校名・名前を書いてください。（次ページにも相談先をお知らせしています。）

学校名 ※	
名 前 ※	

※ この欄に学校名、名前を書いた方の調査内容については、回答内容に関して、必要と思われる情報について、支援者（例えば市町村など）と情報共有し、回答者の意向を確認しながら、対応します。ただし、この欄に名前を書いたことは、支援者（例えば市町村など）以外には知られないようにして対応します。

(参考) 家族の世話などについて悩みがあるときに利用できる相談先

■ 24時間子供SOSダイヤル

電話番号：0120-0-78310

受付時間：年中無休, 24時間受付

■ 児童相談所相談専用ダイヤル

電話番号：0120-189-783

受付時間：年中無休, 24時間受付

■ 子ども・家庭110番

電話番号：099-275-4152

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後10時

※祝日・年末年始を除く

※ 相談先を手元に取りっておきたい場合は、この紙を切り取っても構いません。